

端午の節句にちなんだ菓子を販売いたします。

5 月 5 日は端午の節句。男の子の健やかな成長を願い、鯉のぼりを掲げ、菖蒲湯につかり、粽（ちまき）や柏餅を食べて祝います。端午の節句にちなんだとらやの菓子をご紹介します。

★端午の節句の起源

端午の端とは初めの意味で、午とは午（うま）の日をさします。端午が五月五日に定まったのは、三月三日同様、めでたい奇数が重なる重日（じゅうじつ）思想によるとされます。中国では、この日、病気や災厄を祓ったり、豊穡を願ったりする行事が行なわれてきました。

日本でも中国の影響を受け、平安時代の宮中では邪気祓いのため菖蒲（しょうぶ）を軒に挿したり、競馬や騎射（きしゃ）が催されたりしました。後年、菖蒲の読みが「尚武（しょうぶ）」に通じることから、端午は武家の祝いとして広まり、江戸時代に男子の節句として定着します。



◆ 小形羊羹 『五月のぼり』^{さつき}

<パッケージのデザインが新しくなりました>

さわやかな背景色に、端午の節句にちなんだモチーフを配した、この時期ならではのパッケージです。

種 類： 【写真右から】

小倉羊羹『夜の梅』

抹茶入羊羹『新緑』

黒砂糖入羊羹『おもかげ』

販売期間： 2016 年 4 月上旬～5 月 5 日（木）

販 売 店： 全店

価 格： 各 1 本 260 円

5 本入 1,404 円

10 本入 2,700 円

※限定生産につき、販売終了が前後する場合がございます。

◆ 季節の羊羹 『菖蒲あわせ』^{あやめ}

咲き競うあやめを思わせる優美な色合せの羊羹です。菓銘は菖蒲の根の長さを競い、歌などを詠んだ平安時代の遊戯にちなみました。

販売期間： 2016 年 4 月上旬～5 月上旬

販 売 店： 全店

価 格： ハーフサイズ 1 本（330g）1,944 円
竹皮包 1 本（330g×2） 3,888 円

※画像はハーフサイズです。





◆ 『粽』

- 種 類 : ① 小豆の風味を生かした**羊羹粽**。
 ② 上質な吉野葛を使った**水仙粽**。
 ③ コクのある味が特徴の**白下糖入外良粽**。
 (関東地区・御殿場のみ)
 ④ もっちりとした食感が特徴の**外良粽**。
 (名古屋・関西地区のみ)

販売期間 : 2016 年 5 月 1 日 (日) ~ 5 月 5 日 (木)
 (販売開始日は店舗により異なります。)

販 売 店 : 生菓子販売店、ほか一部店舗

※販売期間・販売店の詳細はお問い合わせください。

価 格 : 各 1 本 411 円
 3 本束 1,232 円
 5 本束 2,052 円

★ 粽の由来

粽は中国から伝わった食べ物で、邪気を祓う意味がこめられており、平安時代には宮中の端午の儀式に使われていました。節句菓子として、甘い粽が広まるのは江戸時代に入ってからです。

◆ 『柏餅』

小豆の風味豊かなこし餡と、京都の白味噌で仕立てた味噌餡でおつくりしました。

種 類 : 御膳餡、味噌餡

※関東地区・御殿場は餅製、関西地区(名古屋を除く)は外良製です。

販売期間 : 2016 年 4 月 21 日 (木) ~ 5 月 5 日 (木)
 (販売開始日は店舗により異なります。)

販 売 店 : 生菓子販売店、ほか一部店舗

※販売期間・販売店の詳細はお問い合わせください。

販売価格 : 各 1 個 303 円



★ 柏餅の由来

柏餅が端午の節句菓子として定着するのは、江戸時代と言われています。柏の葉は新芽が出るまで古い葉が落ちないことから、家系が絶えないという意味があるとされます。

※価格はすべて税込です。

* 取材に関する問い合わせ先 *

株式会社 虎屋 社長室 広報課
 東京都港区元赤坂 1-2-7 赤坂 K タワー 7 階
 メール : kouhou@toraya-group.co.jp

担当 : アルバ・カルサド サンチェス
 電話 : 03-3408-4128 / FAX : 03-3408-6274
www.toraya-group.co.jp